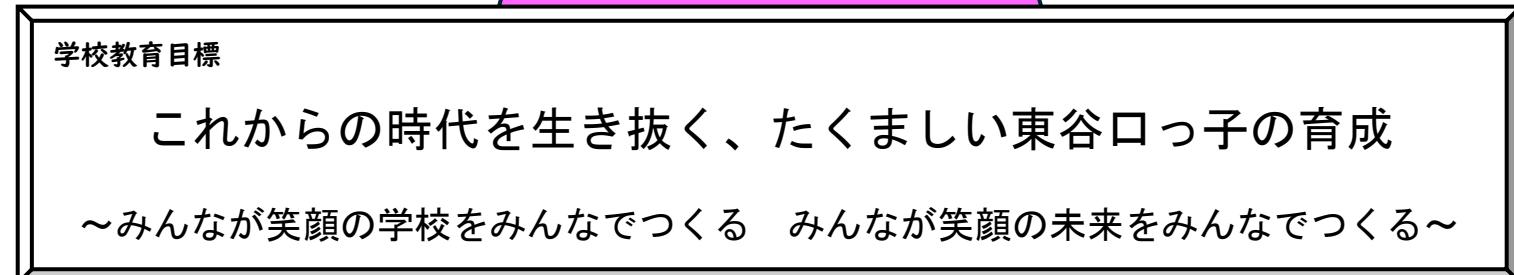


加賀市学校教育ビジョン	学校経営理念	教育の目的
BE THE PLAYER 自分で考え 動く 生み出す そして社会を変える	子どもにとって 安心して学べ、大切にされていると実感できる学校に 教職員にとって 安心して仕事ができ、働きがいのある学校に 保護者にとって 安心して子どもを任せられる信頼できる学校に 地域にとって 安心して東谷口の未来を担う子どもたちを託せ ともに育てる学校に	(学校教育法30条②) 生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うこと
子どもに委ねる学び3.0 そろえる教育から 一人ひとりを伸ばす・ 誰一人取り残さない教育へ		

**校訓****至誠・剛健・篤実****目指す児童像****考える子**主体的に学びに向かい、
自分の考えを表現できる子**思いやりのある子**自分のよさや友達のよさに気づき
自分も友達も大切にできる子**たくましい子**なりたい自分に向かって
粘り強く挑戦できる子**① 誰一人取り残さない多様な学びの実現**

「わかった」「できた」⇒だから「もっと学びたい」
 ○学校研究の推進
 「主体的な学びを通して 個の確かな力に」
 ○探究することの楽しさを実感できる授業
 ○ICTの活用
 ○SSR支援員との連携

② カリキュラムマネジメントの充実

「学んだことが役に立った」
 「学びを通して地域の役に立った」
 ⇒だから「もっと学びたい」
 ○意識的な教科の配列・つながり
 ○学校での学びと地域の課題との結び付け

③ 仲間とつながるよさを実感できる授業

「みんなしたら、もっとわかった。助かった」
 ○生徒指導と学校研究の連動

① 日常的な発達支持的生徒指導

○児童のよさを生かし認めつなぐ働きかけ
 ○生徒指導の4つの視点を生かした学級経営・
 授業づくり

② こどもまんなか学校の実現

○人権感覚の研ぎ澄まし
 ○すべての子どもの人権の尊重
 ○道徳教育と人権教育の連動

③ 特別支援教育の理解と推進

○生徒指導との連携
 ○確かな実態把握と児童理解→組織的対応
 ○特性理解の推進→個に応じた指導

④ 組織的相談体制の確立

○安心して弱音や悩みを話せる雰囲気づくり
 ○定期的なアンケートと面談
 ○校内、関係機関との連携

① やり遂げる喜びのある学級経営

○みんなが活躍できる場の設定
 ○挑戦する場、目標の設定
 ○目標達成に向けた教師の粘り強くきめ細かな支援（過程の重視）

② 自治的な集団作り

○特別活動の充実
 ○多様な縦割り活動

③ 自己管理・自己判断力の育成

○安全教育の推進
 (生活安全・交通安全・災害安全)
 自分で考え、自分で判断し、よりよい行動をとることができる児童に

教職員の活力向上**チーム東谷口****保護者・地域との連携と分担****① 「よかったね。よかったよ（白いぼうし）」****教師どうしの協働的な学び**…毎週金曜日のワイガヤタイム。

児童のことや悩みを安心して話せる場に。

② 「みんなもちはまもること（スイミー）」**教師の主体的な学び**…研修観の転換。目的をもって参加し日々の実践に生かしていく。

一人ひとりが学校運営に参画。改善の意識をもち、主体的に行動。

③ 「えいやら えいやら えいやらで（三年とうげ）」**業務改善・働き方改革**…子どもと向き合う時間、授業づくりの時間の創出。

① コミュニティスクールの推進…地域との連携・協働の強化

② 学校の取組の周知…行事等取組の目的・児童の成長変容を中心に

③ 課題意識・危機意識の共有…生活習慣、メディア利用、防災・安全等

④ 地域人材・地域教材を活用した授業づくり…郷土愛を育てるとともに自己有用感を味わわせる